

<学校だより>



き も はりしょう いい気持ち[播小]

播磨町立播磨小学校

令和4年12月15日(木)

NO.33

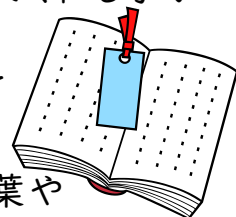
校長 水野 洋子

かてい じどう どくしょかつどう じゅういちがつ しょうかい 家庭と児童をつなぐ読書活動(11月)を紹介します!

先日の全校朝会で「～ようこそ!おうち図書館へ～」についての話を少ししました。すると、「今、この本読んでるねん。」と本を見せてくれたり、「私も(ぼくも)、読書大好きやねん。」「今〇冊やで!」「弟に、絵本を読んだってん!」などと教えてくれる子がいました。子どもたちからの言葉が、私の心を温かくしてくれています。

カードからご家庭のご協力が伝わってきて、子どもたちの励みになっていることがわかります。本当にありがとうございます。

11月の取り組みを学年少しずつ紹介します。子どもたちの純粋な言葉や楽しいイラスト、フリースペースの記載など、保護者の皆さまにお届けします。



としょかん
～ようこそ!おうち図書館へ～
かてい ほん よ
家庭でいっしょに本を読もう!

11月 ~その1~

【1年生】

【本の題名】ゴムあたまポンたろう 【方法】③家で好きな本を読む

【本人の感想】ゴムあたまポンたろうが、いろいんなものにぶつかって、とんでいくのがおもしろかった。(Mさん)



【本の題名】ありがとう

【読書の方法】③家で好きな本を読む

【本人の感想】コンチは、ありがとうっていえるようにがんばってたからすごいとおもった。(Fさん)

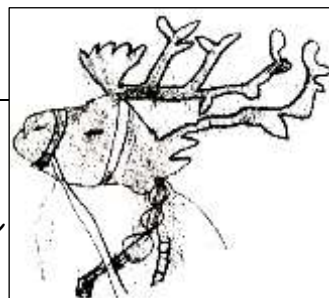


【2年生】

【本の題名】となかいは なぜサンタのそりをひく?

【方法】③家で好きな本を読む

【本人の感想】となかいたちが、なかまをたすけにいくために、サンタさんと きゅうきゅう車になったそりにのって、ふりしきる雪の中をとんでいくすがたが、心にのこりました。(Yさん)



【本の題名】かえるのほんや

【読書の方法】③家で好きな本を読む

【本人の感想】いけの中で、本やさんができるのがすごいとおもいました。(Nさん)

【フリー】この本を作った「やぎ たみこ」さんは、おじいちゃんの幼なじみで、毎回新作が出版されると、子どもたちに持って来てくださいます。今回の「かえるのほんや」も、娘は大好きになったようで良かったです。(母)

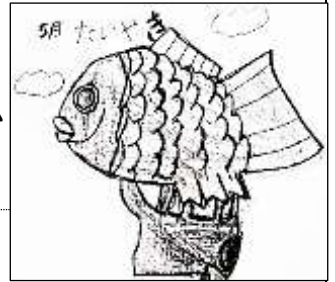


【3年生】

【題名】ステーキ 12のおいしいきのはなし 【方法】②本人から家族への読み聞かせ

【本人の感想】1月から12月までの、木(き)のはなし。ほんとうにそういう木があったらいいなあと思いました。(Nさん)

【フリー】いろいろな木があって、楽しく聞かせてもらいました。おいしそうで、お腹がすきました。(母)



【本の題名】ママが おばけになっちゃった!

【読書の方法】②本人から家族への読み聞かせ

【本人の感想】ママがくるまにひかれて、おばけになるはなしで、とてもいいはなしだと思いました。(Mさん)

【本の題名】わたしのせいじゃない

【読書の方法】③家で好きな本を読む

【本人の感想】わたしは、言いわけするより、自分の正直な気持ちを言う方がいいと思います。その方が、心が晴れたり、みんなから信頼されると思うからです。(Oさん)

【フリー】「私のせいじゃない」の反対は、「原因自分論」ではないでしょうか。何でも人のせいにするのは楽ですし、自分のメンツも保たれます。しかし、何の問題解決にもなりませんし、自分の成長にもつながりません。自分の責任を感じ次に生かしていけるよう、成長してもらいたいものです。(父より)

【4年生】

【題名】はるですよ 【方法】②本人から家族への読み聞かせ

【本人の感想】動物たちが、はるになっても ねている くまをおこしにいくところが、おもしろかったです。(Nさん)



【題名】フランダースの犬

【方法】②本人から家族への読み聞かせ

【本人の感想】かわいそうなお話だけど、少年と愛犬が、まずいくらいでも、いつも楽しく明るくて、とてもおもしろいお話だけど、最後がとてもかなしかったです。(Kさん)

【フリー】フランダースの犬は、名作で、とても悲しい話です。悲しい話ですが、「なぜ、人はこの本を好(この)むのか?」そこを考えられるような大人(おとな)になってくださいね。(ママより)

